



# 全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/> TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620

No.80

## 戦争法廃止、諸要求実現の展望を参院選で切り拓こう 世論と共同をさらに発展させる最大のカギ 戦争法廃止 2000 万人統一署名を上げよう

### とりくみ

## 【全教】参議院選挙闘争、「戦争法」廃止、2000 万人署名の 目標達成をめざす決起集会を開催

全教は、5月20日に2000万人署名の目標達成をめざす決起集会を参議院議員会館で開催、約50人が参加し署名推進の交流と決意表明を行いました。日本共産党の田村智子参議院議員、大平喜信衆議院議員が国会情勢報告。

集会の最後に、小畑雅子書記長より行動提起とまとめがありました。総がかり行動実行委員会の到達は1200万筆（5/19時点）、全教の到達は16万6537筆（5/20朝時点）。全教へは日々報告が届き、署名が増え続けています。「戦争法廃止署名推進旬間」（5月21日～31日）、「6.5全国総がかり大行動」、「職場の投票率100%」などと呼びかける提起がありました。

2000万人署名のとりくみは、参議院選挙投票日までです。

### 各組織からの発言

#### 青森 組合員のいない職場から

2000筆を目標に、1190筆が集まっている。他の署名以上に集まっている。いつもと同じように署名を配布したら、組合員のいない職場から署名が戻ってきている。それぞれの職場に、もう一度働きかけていきたい。

#### 兵庫高 お寺で、檀家さんに、ご近所さんが…



私は、地元のつながりを生かして1080筆を集めた。実家のお寺の玄関へ署名を置いておくと、だいたい協力してくれる。檀家さんに、集めてほしいとお願いしている。近所約200軒にも、署名を配布した。74歳の方が「署名用紙をください」と訪ねてきて、「戦争させてはだめ」と満州から引き上げてきた当時の体験を涙ながらに語ってくれた。その方が200筆以上を集めてくれて、「署名にとりくんでよかった。今まではあいさつだけだったが、近所のつながりを確認することができた。」と語ってくれました。

#### 静岡 目標達成!!

2000筆の目標を達成した！1万筆くらいは集めたい。

全職員数分を送り、今までの署名と意気込みが違うよというところを見せた。土曜日にこっそり署名を配布した組合員は、半数以上の署名が返ってきたと報告があった。手紙作戦も大事。転勤して2校分集めている人も。署名を配布するときに、メモをつけて渡すようにしている。もっと対話をして集めたい。署名を集める人を増やしたい。

#### 和歌山 「署名してもいいんですか？」に答えて

1万筆集まった！

↓メモをつけて配布

統一署名です。  
教え子を戦争に送らないために  
署名のご協力をお願いします。  
〇〇より

若い人からは、「政治的な署名をしてもいいんですか？」という質問も。独自チラシをつくって知らせている。職員全員から集めた職場も。空白分会には、支部の書記長が訪問し、校長から書いて回してもらおうお願いしている。そうしたら、たくさん集まる。

まだとりくみのない学校には、4月から訪問し、最後まで集めきりたい。

### 千葉 青年が署名を集める側に！

5504筆が集まっている。「教え子を戦場に送らない」ポスターを掲示した分会は、57分会に。

青年が署名にとりくんでいる。共済を職場で拡大している事務職員の青年は、93筆を職場で集めた。子育て中のパパは、職員室の個人ポストに署名を配布して、51筆が返ってきた。

署名目標の5割達成した東葛教組では、バスツアーを実施。署名を校長から書いてもらって、全ての職員から集めた職場も。国会行動に参加した青年が、職場で立ち上がっている。

### 大阪 組合員を励ましながら

組合員が少ない枚方で、職員数の3分の1以上の署名を集めている。組合員一人10筆を目標にし、目標を達成した組合員は約60人(4月末時点)。1200筆の到達。一人一人の立ち上がりを応援しながら、とりくんでいる。職員朝会で、署名の呼びかけをした学校では、組合員の10倍以上の署名が集まったところも。

岸和田では、職員数の2倍の署名が集まり、全ての職場から署名が届けられた。

松原では、分会のない職場は退職者が訪問し、励ましながらとりくんでいる。37校中、あと1校。

全教「憲法・平和・核兵器廃絶 メールニュース第157号」より

## 【国公労連】 「まもろう憲法・国公大運動」 宣伝行動

### 熊本地震からの復興のためにも公務員の増員を 「戦争法廃止を求める2000万人統一署名」協力よびかけ



国公労連は5月26日のお昼休みに、西新橋1丁目交差点で「まもろう憲法・国公大運動」として、公務・公共サービス拡充を求める宣伝行動を行い、36人が参加しました。通行する市民に、「国民のくらしや安全・安心まもる行財政・司法の拡充を」、「利用しやすい裁判所めざして」と訴えるチラシを配布するとともに、「戦争法廃止を求める2000万人統一署名」協力を呼びかけました。

#### 選挙に行こう 政治を変えよう 立憲主義守ろう

冒頭、全司法の中矢中央執行委員長は、「いまタックスヘイブンを利用した税金のがれが問題になっている。一方で、雇用を壊して国民からの税収を落ち込ませる、軍事費

などに多額の予算を支出している実態がある。税金の集め方と使い方を変えることで、国民サービスのために必要な公務員を増やしなが、国が抱える赤字を減らしていくことは可能だ。そのためには、政治を変えることが大事。立憲主義を大事にしない政府のもとでは、私たち自身も立憲主義が守れない。7月10日には参議院選挙が予定されている。この国の政治を変えて、『国は、国民の幸福のためにある』という憲法が活かされる国になるよう、ぜひ選挙にいこう」と訴えました。

6月5日は『政治を変えよう！6・5全国総がかり大行動』に参加して、抗議の声をあげよう  
続いて、全労働の河村副委員長は、「沖縄の『女性遺体遺棄』事件をめぐって、県内外で怒りが日ごとに高まっている。米軍による犯罪が続出している状況のなか、基地と生活は両立できないことは明らかだ。戦争法が3月29日に施行されたが、安倍首相は日本を戦争できる国に変えようとしている。しか

し、政治の力で元に戻すことはできる。6月5日に開催される『政治を変えよう！6・5全国総がかり大行動』に参加して、抗議の声をあげよう」と呼びかけました。

### 熊本地震からの復興のためにも公務員の増員を

最後に、国公労連の中本中央執行委員は、「4月14日、16日に相次いで熊本地方を襲った大地震で多くの方々が被害に遭われ、今なお避難生活を余儀なくされている。そうしたもとで、国土交通省、気象庁、国土地理院などでは地方自治体の職員とともに迅速な復旧・復興をめざし、生活基盤の支えとなる職業紹介、住民の健康をまもる医療など、さまざまな分野で公務の仲間が今の時間も奮闘している。しかし、国の職場では連年にわたる削減が行われ、2000年に約84万人だった国家公務員が現在30万人まで減少している。また、非常勤職員が7万人にもものぼるなど、低賃金・不安定雇用で働かされる『官製ワーキングプア』が広がっている。私たちは、国民のみなさんの暮らしや安全・安心を守るために、国の業務のあり方を国民本位に転換すべく行財政・司法の拡充を訴えている。行政需要に見合った人員増と体制確保で公務・公共サービス機能が向上するよう奮闘する」と訴えました。

国公労連速報 2016年5月27日《No.3246》より

## 憲法闘争行動日程

**「明日をきめるのは私たち—政治を変えよう！6.5全国総がかり大行動」** 8.30を上回る全国行動に！

<東京都内>

■日時／6月5日（日）14時～15時30分 \*14:30に全国で一斉パフォーマンス

■場所／国会議事堂周辺、霞ヶ関官庁街周辺

\*憲法共同センターは、**祝田通り**に集合（**憲法共同センターのステージ：日比谷公園かもめの広場**）

■主催／総がかり行動実行委員会

**6月「9の日」行動** 全国各地でとりくみましょう！

<東京都内>

■日時／6月9日（木）12:00～13:00 ■場所／新宿駅西口

■主催／憲法共同センター、憲法東京共同センター

**6月17日（金） 6・17中央行動（第2次最賃デー）**

**いますぐ最賃1,000円以上への引き上げ、公務員賃金改善、労働法制改悪反対・戦争法廃止**

世界でも広がっている最低賃金の大幅引き上げの流れを参議院選挙の争点に押し上げる。

中央での行動以外に全国統一行動に位置づけ、最低賃金引き上げの取り組みを各地域で行う。

■日時／6月17日（金） 10:30～15:00 ころ

■内容／厚労省要請、座込み行動や厚労省・人事院前要求行動、銀座デモなどを予定

■主催／全労連・国民春闘共闘・東京春闘共闘ほか

**6月「19日」行動**

<東京都内>

■日時／6月19日（日）14時00分～15時30分 \*日曜日なので昼間に行います。

■場所／**国会正門前** \*全労連など、憲法共同センターは**南庭**に集合！

■主催／総がかり行動実行委員会

**6月 第3火曜日行動** 全国各地でとりくみましょう！

<東京都内>

■日時／6月21日（火）

■憲法共同センターは、新宿駅西口、茗荷谷駅前、巣鴨駅前、虎の門交差点、四ツ谷駅前、JR 御茶ノ水駅前、大塚駅前、千駄ヶ谷駅の8カ所を予定

■主催／総がかり行動実行委員会

各組織のとりくみ、ニュース、チラシなどをお送りください。  
Mail : [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)（憲法・平和グループ）